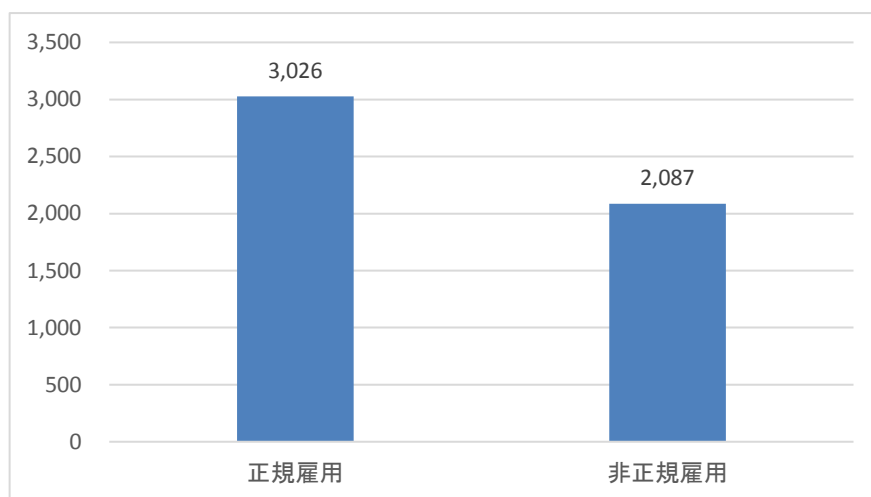


調査結果

1. 従業員の雇用状況について

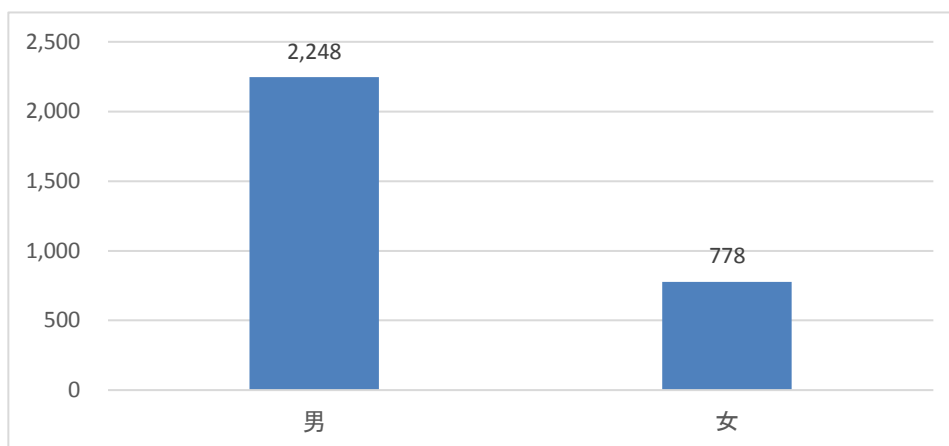
(1) 従業員数

- 回答109事業所における正規雇用者と非正規雇用者を合わせた雇用総数は5,113名で、内訳は正規雇用者が3,026名(59.2%)、非正規雇用者は2,087名(40.8%)となっている。



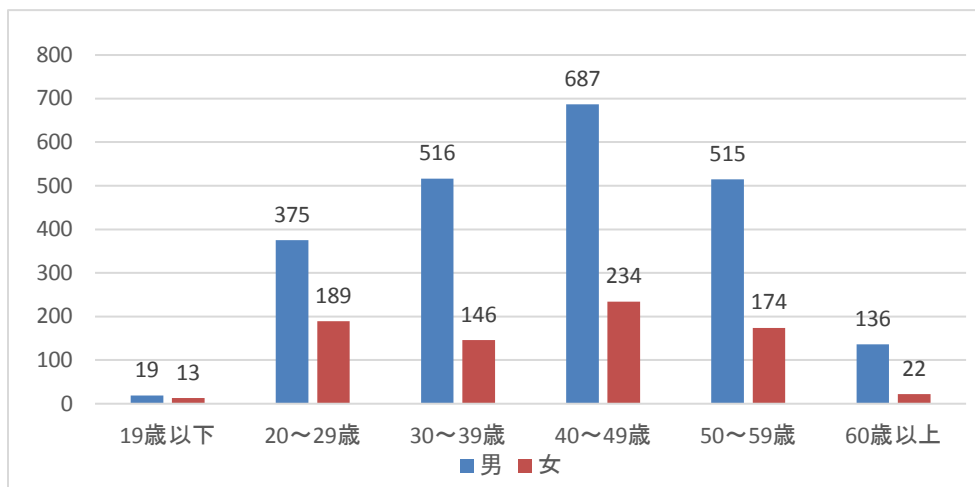
【正規雇用者の状況について】

- 回答109事業所のうち、107事業所(98.2%)で正規雇用「あり」となっており、雇用総数は3,026名で、内訳は男性が2,248名(74.3%)、女性は778名(25.7%)となっている。



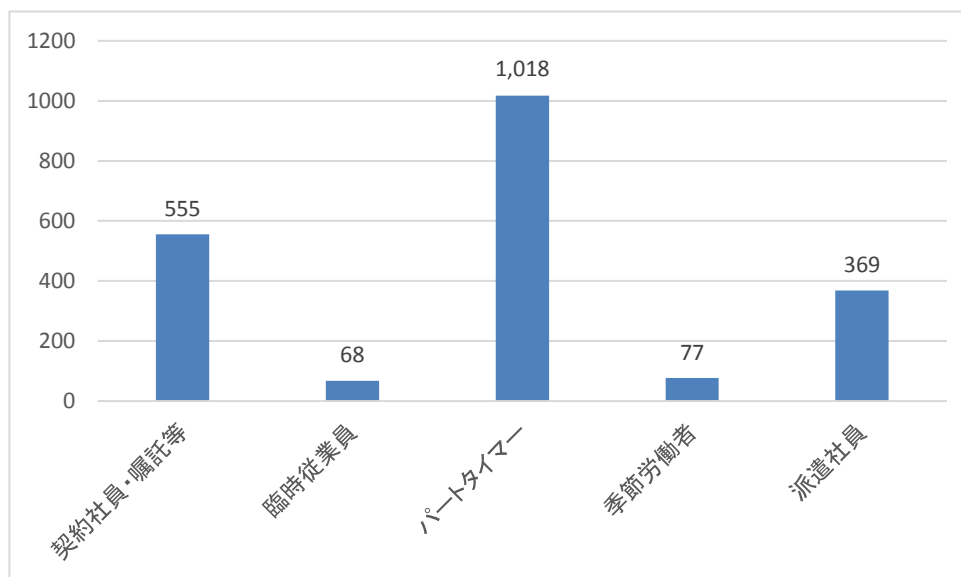
- 産業分類別で見ると、正規雇用の男性の割合が最も高いのは「製造業」714名(31.8%)、次いで、「建設業」349名(15.5%)となっており、女性の割合が最も高いのは「医療・福祉」423名(54.4%)で、次いで、「製造業」150名(19.3%)となっている。
- 正規雇用者のうち、障がい者の雇用総数は31名(1.0%)となり、内訳は男性26名、女性5名となっている。
- 外国人の雇用総数は6名となっている。
- 正規雇用者のうち、市外在住者は2,428名(80.2%)、市内在住者は598名(19.8%)で内訳は男性314名、女性284名となっている。

- 正規雇用の年齢構成では、「40歳～49歳」が921名(30.4%)、次いで、「50歳～59歳」が689名(22.8%)となっている。



【非正規雇用の状況について】

- 回答109事業所のうち、82事業所(75.2%)が非正規雇用者「あり」と回答があり、雇用者の総数は2,087名となっている。
- 雇用形態別では、パートタイマーは1,018名(48.8%)、次いで、契約社員・嘱託等が555名(26.6%)、派遣社員は369名(17.7%)となっている。

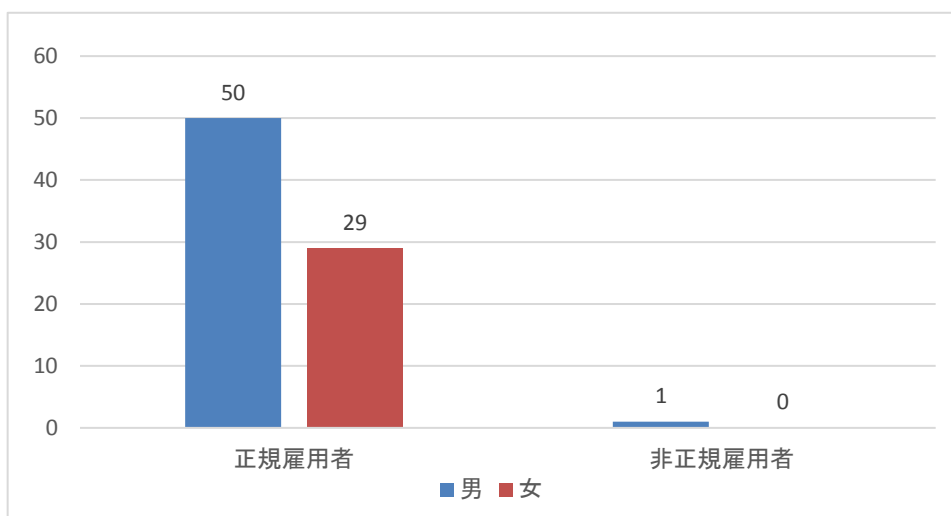


- 契約社員・嘱託等の採用が多い業種は「医療・福祉」で1事業所あたりの人数が15.8人、次いで、「製造業」で10.8人となっている。
また、パートタイマーの採用が多い業種は「医療・福祉」で、1事業所あたりの人数が30.8人、次いで「生活関連サービス業・娯楽業」で24.3人となっている。
季節労働者の採用が多い業種は「建設業」で、1事業所あたりの人数が2.8人、次いで、「生活関連サービス業・娯楽」で0.7人となっている。

(2) 従業員の採用状況

【新規学卒者雇用の状況】

- 回答104事業所のうち、25事業所(24.0%)が新規学卒者を採用しており、採用された雇用総数は80名となっている。内訳は「正規雇用者」79名(98.8%)、「非正規雇用者」は1名(1.2%)となっている。



- 回答104事業所のうち、79事業所(76.0%)は新規学卒者を採用しなかったとしている。その理由としては、「経験者を希望のため」が24事業所(30.4%)、次いで、「現状維持(先行き不透明)」が20事業所(25.3%)、「募集したが応募がなかった」が17事業所(21.5%)となっている。

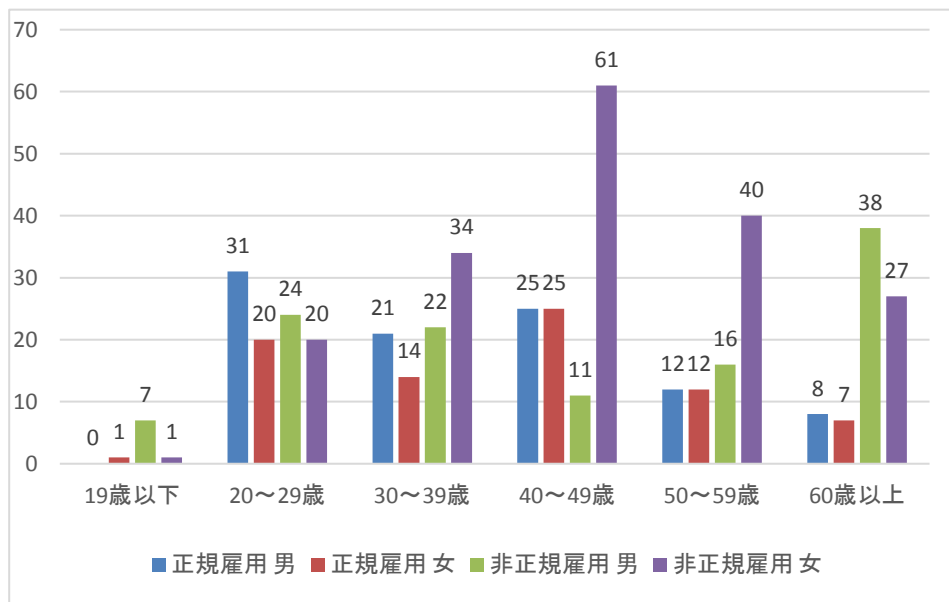
(3) 今後の新規学卒者の採用について

- 回答105事業所のうち、今後の新規学卒者の採用について「積極的に採用したい」が23事業所(21.9%)、「できれば採用したい」が15事業所(14.3%)、「採用の予定はない」が39事業所(37.1%)、「検討中」が28事業所(26.7%)となっている。

(4) 中途採用の状況について

- 回答101事業所のうち、中途採用ありは60事業所(59.4%)で雇用総数は477名となっている。
- 中途採用の正規雇用者は176名(36.9%)となっており、うち男性が97名(55.1%)、女性は79名(44.9%)となっている。
非正規雇用者は301名(63.1%)となっており、うち男性118名(39.2%)、女性は183名(60.8%)となっている。
- 中途採用のうち、障がい者の非正規雇用者は3名(1.0%)で正規雇用者はいなかった。また、外国人の正規雇用者は3名(1.7%)で非正規雇用者はいなかった。

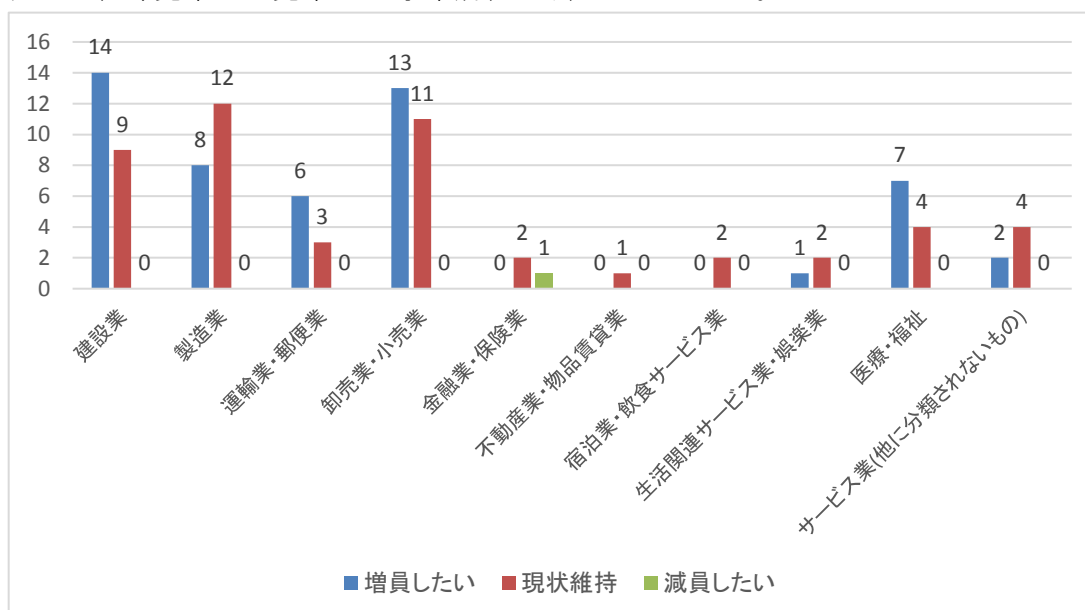
- 回答60事業所477名の中途採用者の年齢構成では、「40～49歳」が122名(25.5%)、次いで、「20～29歳」が95名(19.9%)、次いで30～39歳が91名(19.1%)の順となっている。男女別でみると、正規雇用者の男性が最も多いのは「20～29歳」で31名(32.0%)、女性は「40～49歳」で25名(31.6%)となっている。非正規雇用者の男性が最も多いのは「60歳以上」で38名(32.2%)、女性は40～49歳で61名(33.3%)となっている。



- 回答45事業所のうち、中途採用の理由として「突然の退職者の補充」が26事業所(57.8%)、次いで、「事業の拡大に合わせて」と「経験者が必要となったため」が各13事業所(28.9%)となっている。

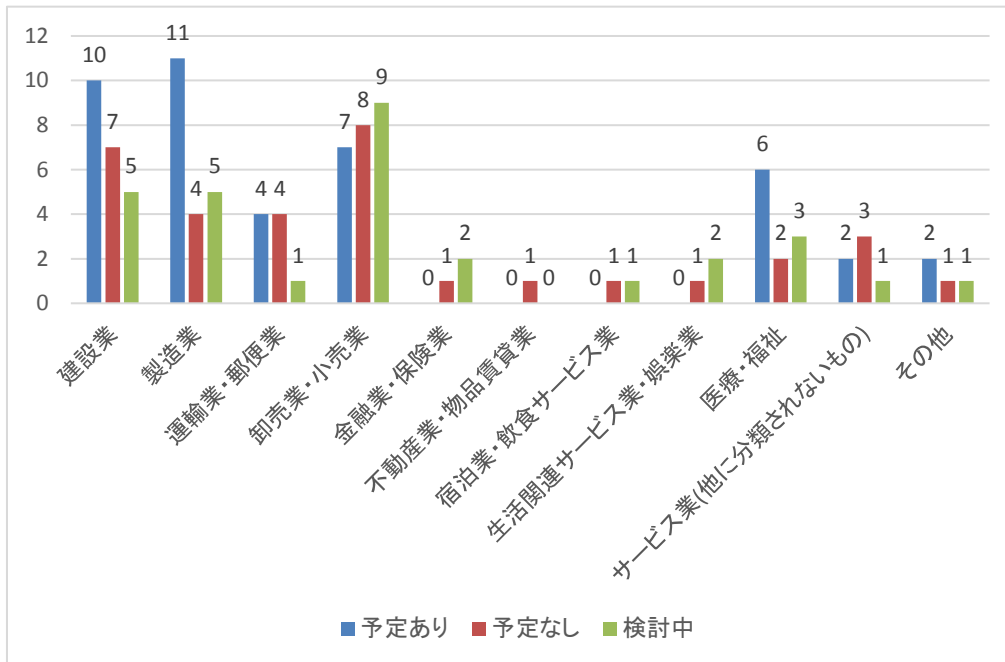
(5) 今後の雇用方針について

- 回答106事業所のうち、「増員したい」が53事業所(50.0%)、次いで、「現状維持」が52事業所(49.1%)、「減員したい」が1事業所(0.9%)となっている。
- 「増員したい」と回答した53事業所を産業分類別でみると、建設業が14事業所(26.4%)、次いで、卸売業・小売業が13事業所(24.5%)となっている。



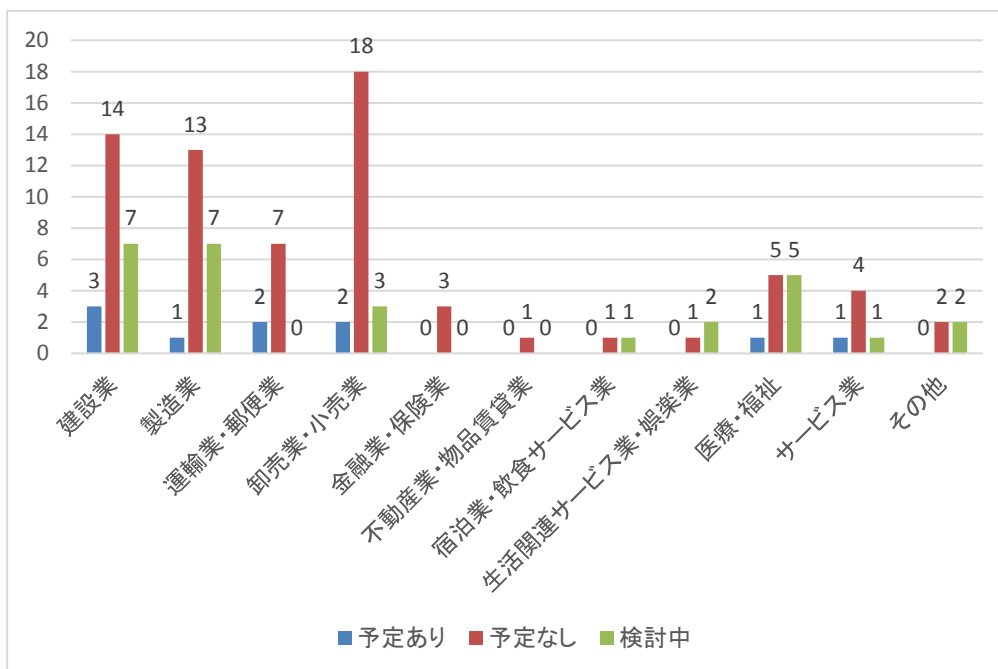
(6) 新規採用の予定について

□ 回答105事業所のうち、「予定あり」が42事業所(40.0%)、次いで、「予定なし」が33事業所(31.4%)、「検討中」は30事業所(28.6%)となっている。



(7) 高齢者の雇用予定について

□ 回答107事業所のうち、「予定なし」が69事業所(64.5%)、次いで、「検討中」が28事業所(26.2%)、「予定あり」は10事業所(9.3%)となっている。



2. 賃金等について

(1) 基本賃金（初任給）について

- 回答78事業所の新規学卒者の初任給平均額でみると、中学卒は男性 162,430円・女性 158,384円、高校卒では男性 164,835円・女性159,480円、短大・高専校卒では男性 171,593円・女性 166,817円、大学卒では男性 185,144円・女性179,660円となっている。
- 産業分類別の平均額が最も高いのは男女共に、中学卒、短大・高専卒、大学卒では「建設業」となっており、高校卒は「金融・保険業」となっている。

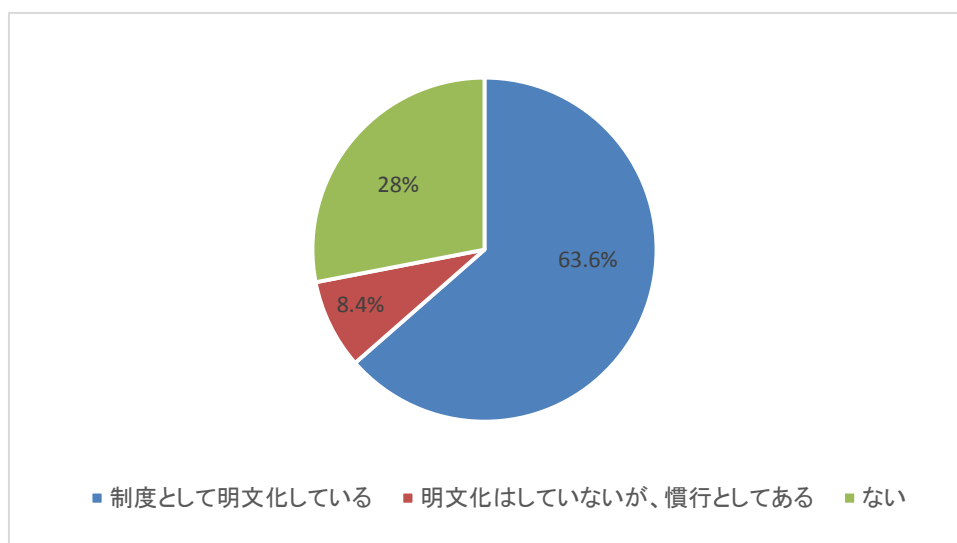
(2) 基本賃金（諸手当を除く基本給）について

- 回答80事業所の年齢別・男女別の基本賃金の平均額でみると、20代男性は162,148円、女性は155,120円、30代男性は192,284円、女性は176,022円、40代男性は215,373円、女性は204,444円、50代男性は241,511円、女性は215,569円、60代男性は230,485円、女性221,637円とっており、男性の賃金が高い傾向となっている。

3. 休暇制度等について

(1) 育児休業制度等（※ 平成28年9月1日から平成29年8月31日）

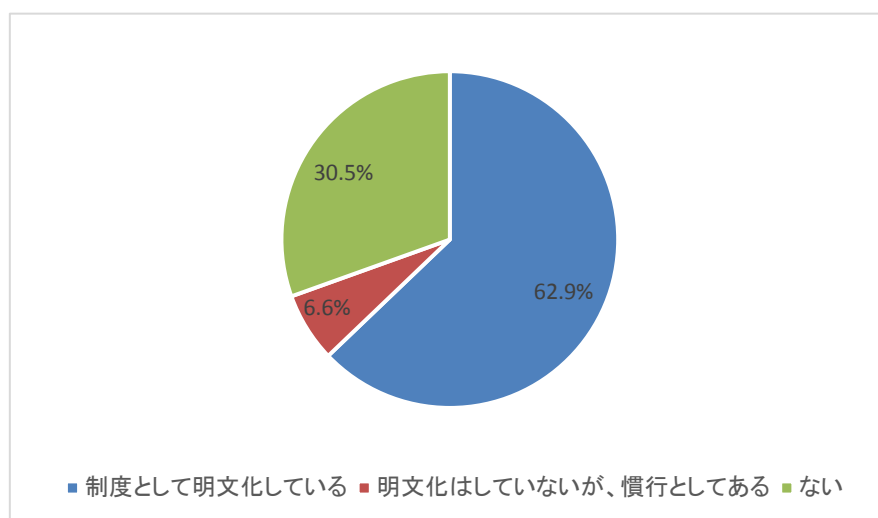
- 回答107事業所のうち、「制度として明文化している」は68事業所(63.6%)、「明文化していないが、慣行としてある」は9事業所(8.4%)、「ない」が30事業所(28.0%)となっている。



- 回答79事業所のうち、「無給」が55事業所(69.6%)、「一部支給」が15事業所(19.0%)、「有給」が9事業所(11.4%)となっている。
- 育児休業制度についての回答107事業所のうち、取得実績のある男性は4事業所(3.7%)で8名となっており、取得実績のある女性は14事業所(13.1%)で35名となっている。

(2) 介護休業制度等（※平成28年9月1日から平成29年8月31日）

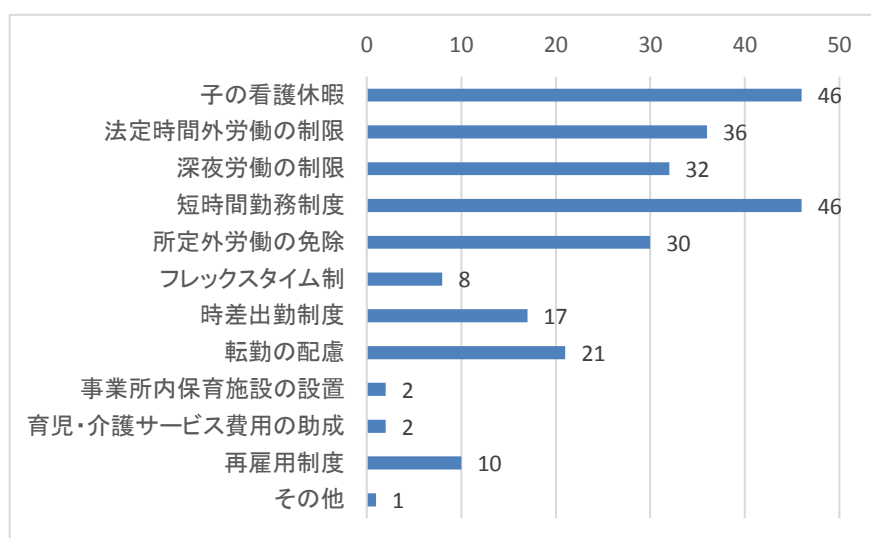
- 回答105事業所のうち、「制度として明文化している」は66事業所(62.9%)、「明文化していないが、慣行としてある」は7事業所(6.6%)、「ない」が32事業所(30.5%)となっている。



- 回答105事業所のうち、休業中の賃金について「無給」が54事業所(70.1%)が、「一部支給」が13事業所(16.9%)、「有給」が10事業所(13.0%)となっている。
- 介護休業制度についての回答105事業所のうち、取得実績のある男性は2事業所(1.9%)で2名となっており、取得実績のある女性はなかった。

(3) 両立支援（育児や介護）のための実施制度について

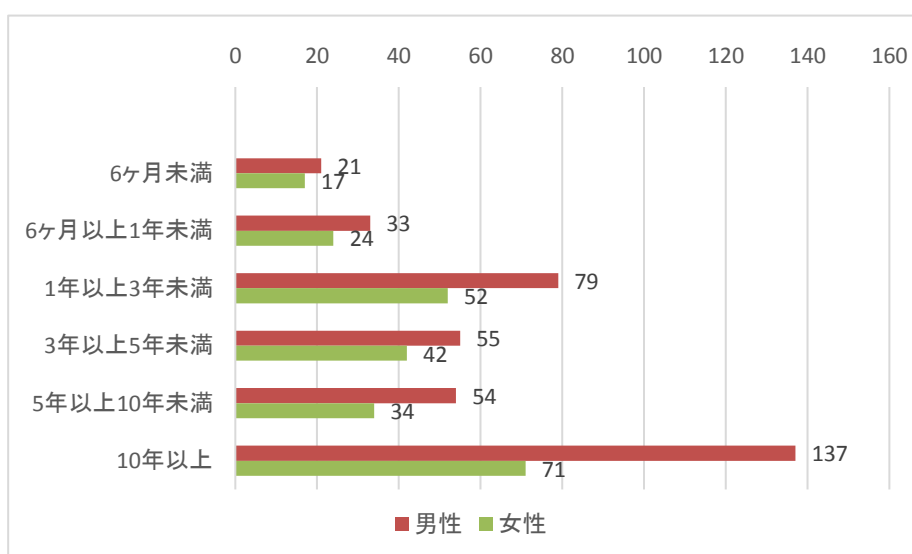
- 回答104事業所のうち、「制度あり」は70事業所(67.3%)、「なし」が34事業所(32.7%)となっている。
- 制度の内訳として、「子の看護休暇」と「短時間勤務制度」が各46事業所(65.7%)、次いで、「法定時間外労働の制限」が36事業所(51.4%)、「深夜労働の制限」が32事業所(45.7%)となっている。



4. 契約社員・嘱託の雇用について

(1) 賃金等

- 回答28事業所の契約社員・嘱託の平均時給（1時間）は、男性1,142円、女性935円となっている。
- 回答36事業所の平均労働時間（1日）は、男性は7.6時間、女性は7.5時間となっている。
- 回答35事業所の平均労働日数（1週間）は、男性は4.8日、女性は4.7日となっている。
- 回答38事業所619人のうち、男性における在職期間では、「10年以上」が137名（22.1%）、次いで、「1年以上3年未満」が79名（12.8%）、「3年以上5年未満」が55名（8.9%）となっている。
女性における在職期間では、「10年以上」が71名（11.5%）、次いで「1年以上3年未満」が52名（8.4%）、「3年以上5年未満」が42名（6.8%）となっている。

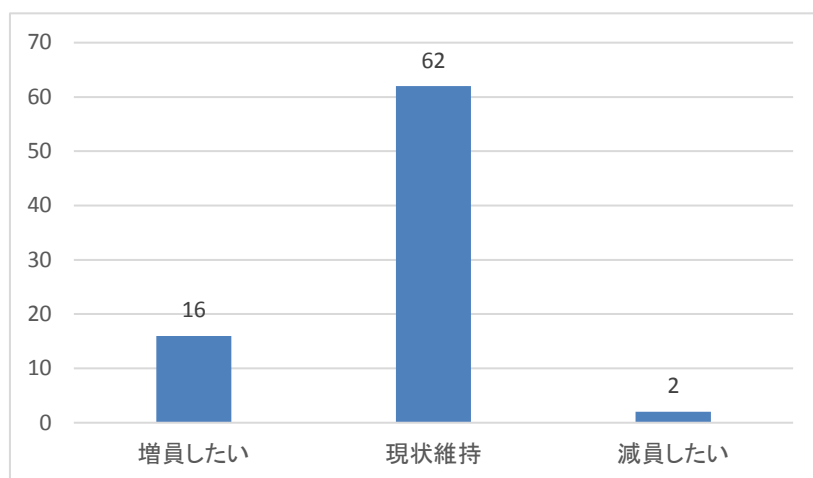


(2) 正規雇用者への転換制度

- 回答86事業所のうち、「制度あり」が52事業所（60.5%）、「制度なし」が34事業所（39.5%）となっている。
- 「制度あり」と回答した52事業所のうち、「明文化していないが慣行としてある」が32事業所（61.5%）、「制度として明文化している」が17事業所（32.7%）、「その他」が3事業所（5.8%）となっている。

(3)今後の雇用方針

- 回答80事業所のうち、「現状維持」が62事業所(77.5%)、次いで、「増員したい」16事業所(20.0%)となっている。



5. パートタイマーの雇用について

(1) 賃金等

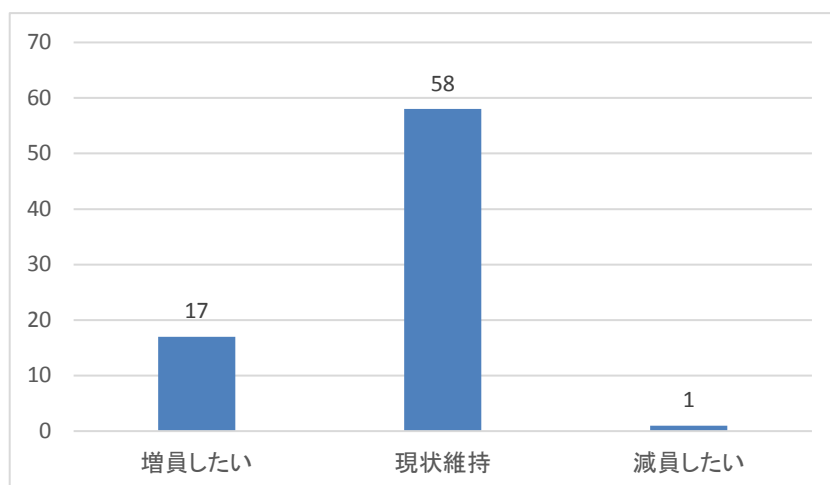
- 回答53事業所のパートタイマーの平均時給（1時間）は、男性895円、女性888円となっている。
- 回答54事業所の平均労働時間（1日）は、男性6.2時間、女性5.5時間となっている。
- 回答52事業所の平均労働日数（1週）は、男性5.1日、女性6.1日となっている。
- 回答56事業所715人のうち、男性における在職期間では、「10年以上」が29名(4.1%)、次いで、「5年以上10年未満」が28名(3.9%)、「1年以上3年未満」が27名(3.8%)となっている。また、女性における在職期間では、「10年以上」が145名(20.3%)、次いで、「5年以上10年未満」が138名(19.4%)、「1年以上3年未満」が110名(15.4%)となっている。

(2) 正規雇用者への転換制度

- 回答78事業所のうち、「制度あり」が41事業所(52.6%)、「制度なし」が37事業所(47.4%)となっている。
- 転換制度「あり」と回答した41事業所のうち、「明文化していないが慣行としてある」が21事業所(51.2%)、「制度として明文化している」が16事業所(39.0%)、「その他」が4事業所(9.8%)となっている。

(3) 今後の雇用方針

□ 回答76事業所のうち、「現状維持」が58事業所(76.3%)、次いで「増員したい」が17事業所(22.4%)となっている。



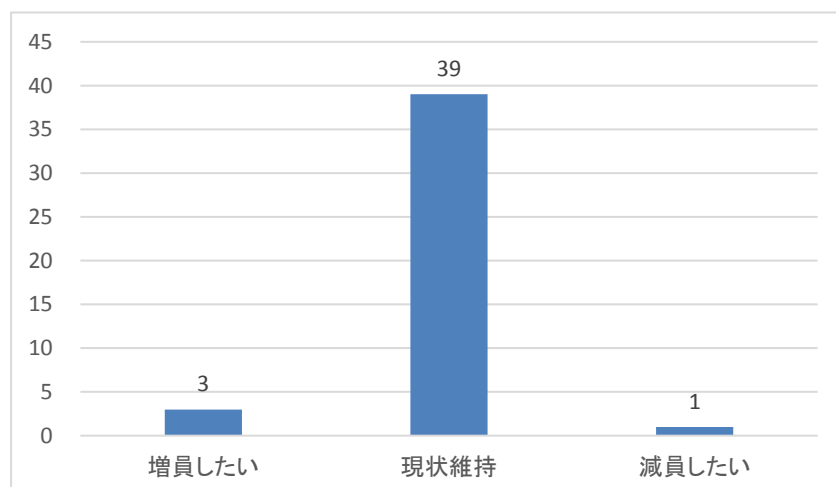
6 派遣社員の雇用について

(1) 費用（派遣元への支払額）等について

- 回答16事業所の派遣社員の平均時給（1時間）は、男性1,517円、女性1,500円となっている。
- 回答18事業所の平均労働時間（1日）は、男性7.8時間、女性7.2時間となっている。
- 回答18事業所の平均労働日数（1週）は、男性4.9日、女性4.7日となっている。
- 回答17事業所154人のうち、男性における在職期間では、「1年以上3年未満」が35名(22.7%)、次いで、「6ヶ月以上1年未満」が28名(18.2%)、「10年以上」が21名(13.6%)となっている。また、女性における在職期間では、「6ヶ月以上1年未満」が17名(11.0%)、次いで、「1年以上3年未満」が14名(9.1%)となっている。

(2) 今後の雇用方針

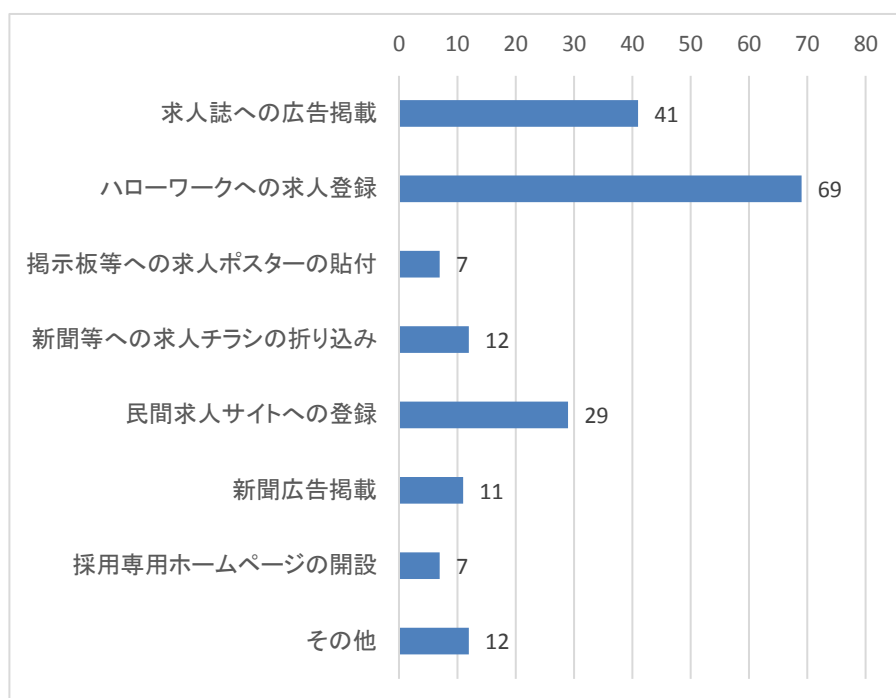
□ 回答42事業所のうち、「現状維持」が39事業所(92.9%)、次いで「増員したい」が3事業所(7.1%)となっている。



7 求人の方法等について

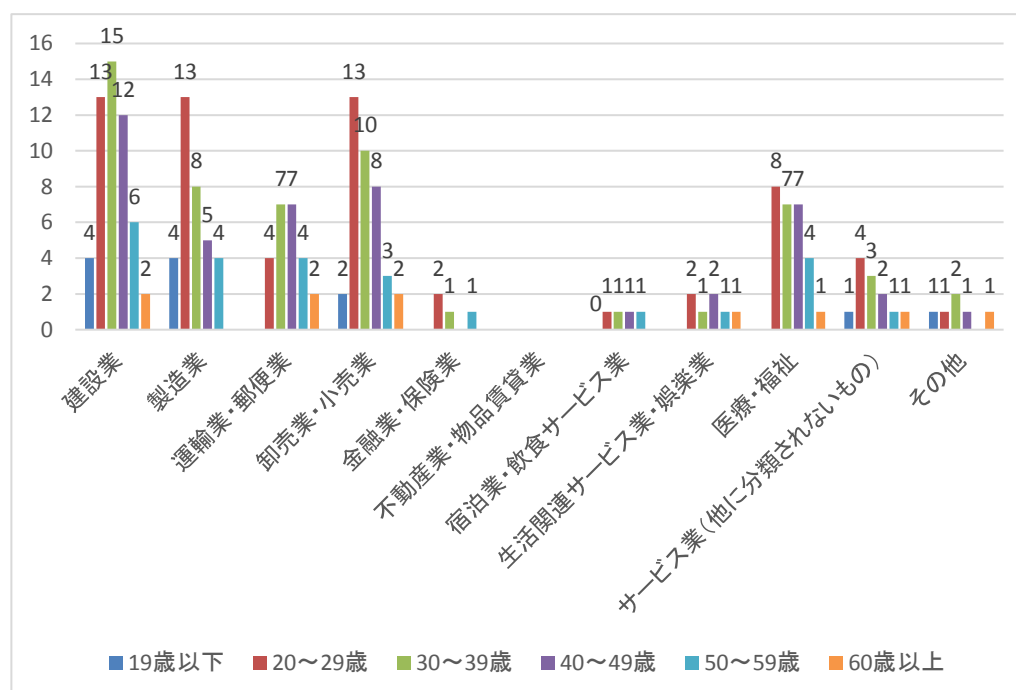
(1) 現在実施している求人方法について

□ 回答78事業所のうち、求人方法では、「ハローワークへの求人登録」が69事業所(88.5%)、次いで、「求人誌への広告掲載」が41事業所(52.6%)、「民間求人サイトへの登録」が29事業所(37.2%)となっている。



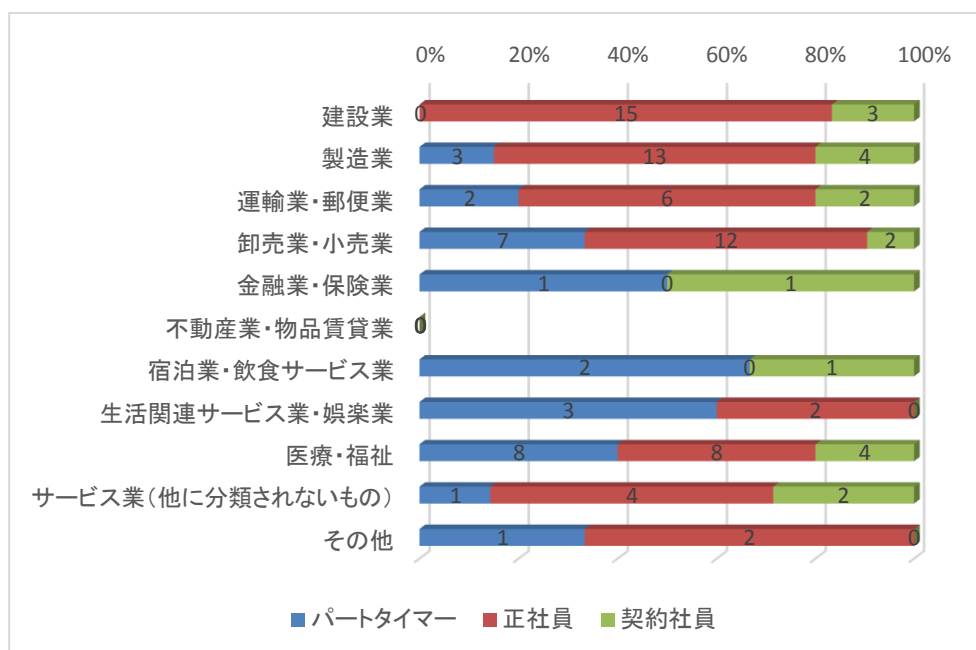
(2) 現在求人している人材像（年代）について

□ 回答68事業所のうち、求人年代別では、「20～29歳」が61事業所(89.7%)、次いで、「30～39歳」が55事業所(80.9%)、「40～49歳」が45事業所(66.2%)、「50～59歳」が25事業所(36.8%)となっている。



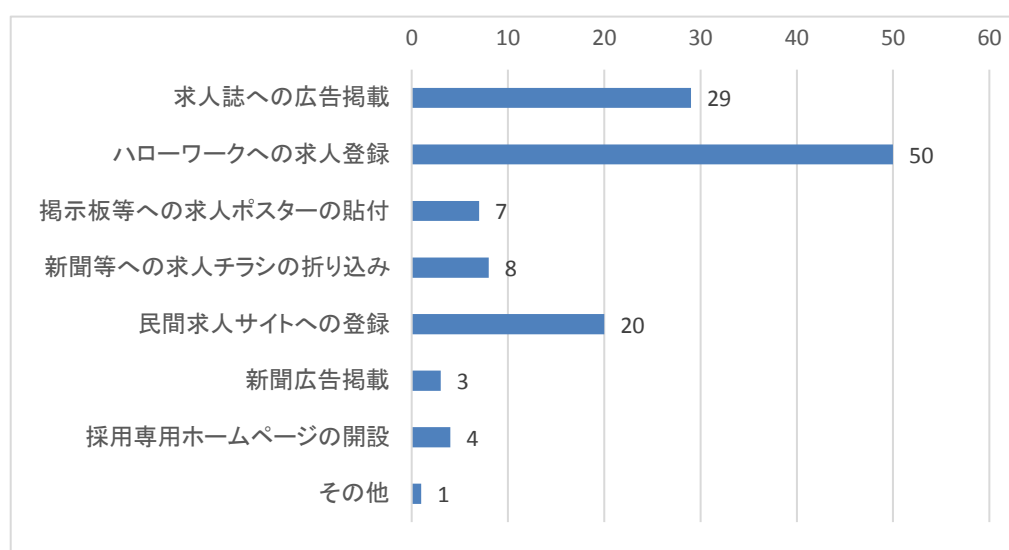
(3) 現在求人している雇用形態について

□ 回答76事業所のうち、求人の雇用形態では「正社員」が62事業所(81.6%)、次いで、「パートタイマー」が28事業所(36.8%)、「契約社員」が19事業所(25.0%)となっている。



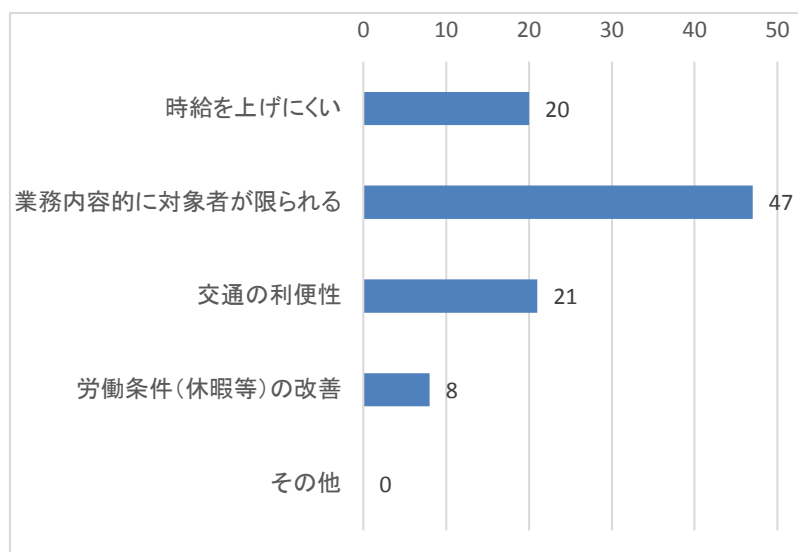
(4) 効果のあった求人方法について

□ 回答72事業所のうち、最も効果のあった求人方法は、「ハローワークへの求人登録」が50事業所(69.4%)、次いで「求人誌への広告掲載」が29事業所(40.3%)、「民間求人サイトへの登録」20事業所(27.8%)となっている。



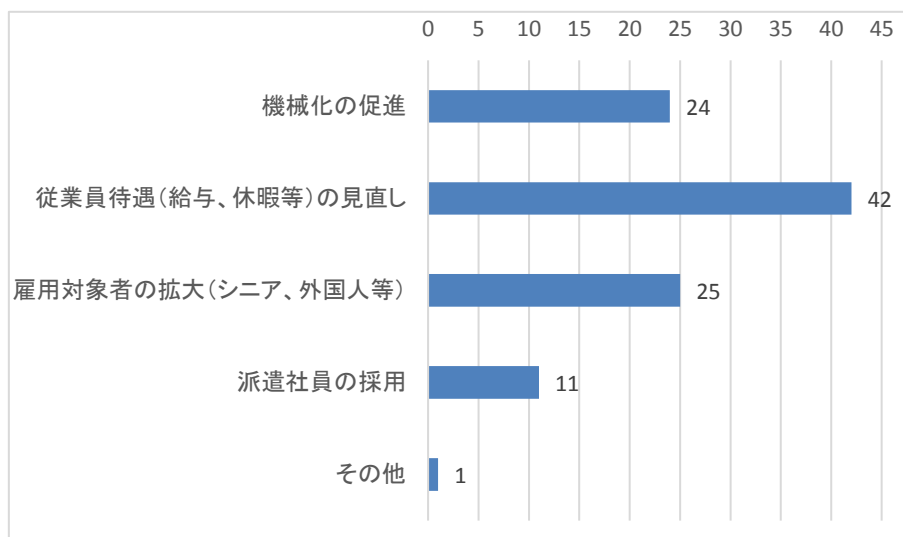
(5) 求人募集する上での課題

□ 回答81事業所のうち、募集上の課題として「業務内容的に対象者が限られている」が47事業所(58.0%)、次いで、「交通の利便性」が21事業所(25.9%)、「時給を上げにくい」が20事業所(24.7%)、「労働条件の改善」が8事業所(9.9%)となっている。



(6) 今後の人材不足の対処方法

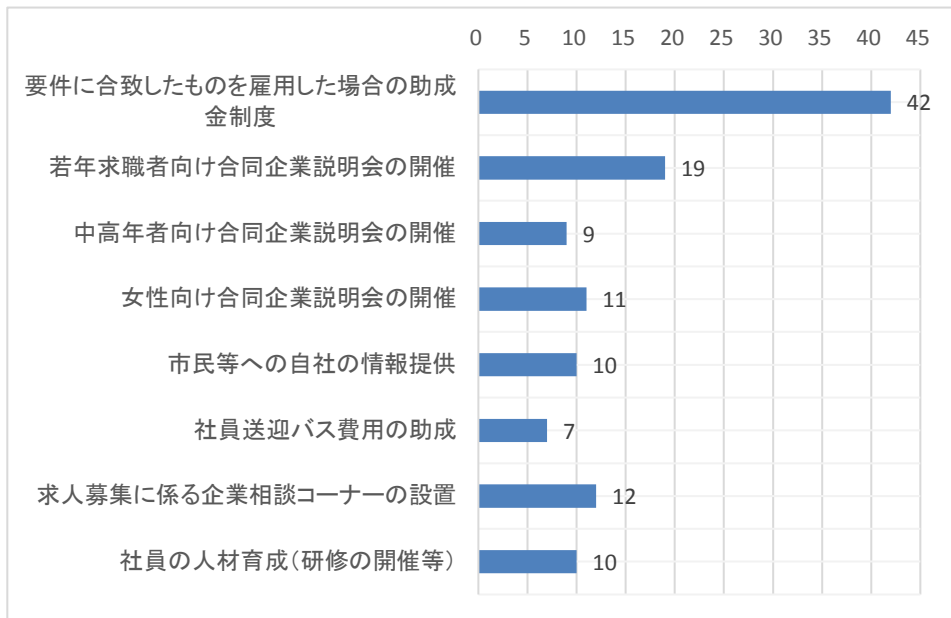
□ 回答70事業所のうち、今後の人材不足の対処方法として、「従業員待遇(給与、休暇等)の見直し」が42事業所(60.0%)、次いで、「雇用対象者の拡大」が25事業所(35.7%)、「機械化の促進」が24事業所(34.3%)、「派遣社員の採用」が11事業所(15.7%)となっている。



8 北広島市の雇用対策について

(1) 雇用関係施策について

- 回答71事業所のうち、今後希望する雇用関係施策では、「要件に合致したものを雇用した場合の助成金制度」が42事業所(59.2%)、次いで、「若年求職者向け合同企業説明会の開催」が19事業所(26.8%)、「求人募集に係る企業相談コーナーの設置」が12事業所(16.9%)、「女性向け合同企業説明会の開催」が11事業所(15.5%)となっている。



(2) 合同企業説明会への参加意向について

- 回答89事業所のうち、合同企業説明会では、「対象者等によるが、日程が合えば参加したい」が40事業所(44.9%)、「わからない」が27事業所(30.3%)、「参加しない」が20事業所(22.5%)となっている。

